

# 郷土の会だより

発行責任者  
岡村昭則

## ホームページ・伊奈いきがいネットクラブ 第三回編集委員会(6月23日開催)

出席者 岡村 昭則

今年度第3回編集委員会が伊奈学園で午後5時から開かれました。専科からは健康コースの伊藤さんも出席しました。

11日に開かれたネットクラブの理事会報告  
伊奈いきがいネットクラブのサーバー利用者会費納入状況、個人ウエーブ35件、メーリンググループ10件、東部OB会、カラオケ、各期自治会及び校友会等。

伊奈いきがいネットクラブの会則改正は来年3月まで見直したい。

サーバー設置箇所移転に伴い三千件の不具合を削除した。百件余は削除できなかった。

サーバー移転に伴うバックアップ相談は2日間で3名が訪れたのみ。

在学中の seminar は6月末で終了するというので、私の方から在学中もHPでサーバーを使わせてもらえば、移行もなくなり、良いのではないかと素朴に思っていることを発言する。

ネットクラブは <http://www.wolff.net/INC/> であることを確認する。

21期新ホームページ委員12名と専科新ホーム

ページ委員9名に対して説明会が行われたが、自分のパソコンにマイクロシアポイントをインストールしたくないとか、講習会に出る経費は、校友会で出すべきだとか、パソコンが出来ない人も委員に選ばれて戸惑っていること等が報告された。

私の方から専科から半数近くの人が二年制に行つたので、その人達が卒業すると専科校友会でなく、二年制校友会に所属するだろうから専科一期校友会の会員は激変することは確かなので、専科校友会ホームページの組立て方もいろいろあるにせよ、それまでは落着かないことを発言する。

田中健委員より、ネット技術委員5名と遠藤さん、鈴木さんを加えた7名で7月1・15日に研修会を開くこと。

昨年同様にホームページ委員を中心に8月にホームページ講習会については別途通知する。

暑気払いは八月16期が担当する。

### 「専科二期ホームページ委員との第2回 会合が開かれました(6月28日開催)」

専科一期ホームページ委員出席者

岡村昭則、伊藤盛夫

6月28日県民活動センターにおいて、専科二期ホームページ委員と二回目の打合せが開催されました。

まずは、専科一期ホームページ立上げをした、十期の鈴木さんより、専科一期のホームページ

立上げと、八月のホームページ講習会、十二月の講習会、卒業時の講習会等について説明と取組についてのお話がありました。

専科二期ホームページ委員の現状の報告もありました。HP委員長に澤登さん、副委員長に梅津さん、連絡に磯さんが担当します。鈴木さんの話から原稿集めについて話し合いを行って用意したいとのへんじがありました。

私の方から専科二期立上げについて次のようなことを案内しました。

まずホームページ委員は、原稿集めが主体なので楽しいクラス運営を行い(班編成等)を行い原稿集めに協力してもらうこと。

原稿集めでクラブ活動等は、ホームページ委員が練習風景など写真撮影して、案内文などは部長に簡単に書いてもらうこと。

クラスの紹介も写真を掲載して簡単なコメントなどを科長に書いてもらうこと。

自治会の規約や役員を掲載すること。

この三点で専科二期のホームページは立ち上がってしまう。

鈴木さんから、八月講習会後に専科二期ホームページの立上げをしたいとの話がありました。また、ホームページ委員が集めた原稿は文書と写真は別々に送って欲しいとの要望もありました。

この点は専科一期も苦労したところなので、特に写真は入れる場所の設定と、写真は300ピクセル位に圧縮して送るように助言しました。

野村侃滋さんにパソコンクラブの  
活動状況をまとめていただきました

## パソコンクラブ活動状況

専科一期の校友会の中で、パソコンの活用を考えている友が集まりパソコンクラブを立ち上げました。1月頃から立ち上げ準備委員会を通じて立ち上げるべく、友の勧誘を始めました。幸い専科一期のパソコン仲間を中心に27名の希望者があり、正式に「専科一期パソコンクラブ」として立ち上がりました。

構成は、健康づくり 6名、郷土を知る 11名、まちづくり 10名となっています。専科一期からの継続者は15名、新たなクラブ員が12名とほぼ半数が新クラブ員のため、内容としては全く新しいカリキュラムを作成することとなりました。また、アンケートに依ると初心者メンバーも多く、パソコンを立ち上げるところから始める必要がありました。

活動は4月5日から始め、原則月曜日午後で毎月2回行っています。皆さんの都合が月曜日に偏っていて、専科二期の授業日でもあることから会場の確保に副部長は四苦八苦しています。

クラブでは「教わるのではなく、相互教授しよう」をモットーとしており、お互いが解らない人を助けながら基礎を習得することになっています。この相互教授をやりやすいように、4つの班に分け初心者から日常使っている人を振り分け、班活動で活動しています。現在では、ワードの表、ワードアート、クリップアート、オートシェイブの挿入までできています。専科の時と違って、急ぐことなく2年カリキュラムで進んでいきます。

時間に余裕があることで、技法の復習が可能になり初心者も習得しています。最初はパソコンを立ち上げるのも「おっかなびっくり」だった人も、パソコンの奥の深さに興味津津の様子です。専科からの継続の人も「入力方法」「フォントの基本」など新たな知識の習得で更なる知識欲が湧いてきています。以上6月14日までの活動状況です。



専科一期校友会  
パソコンクラブ

